

公益社団法人 日本天文学会 代議員総会議事録

日 時：2026 年 3 月 5 日（木）11 時 50 分～12 時 35 分

場 所：春季年会会場（京都産業大学）およびオンラインのハイブリッド

出席代議員：相川 祐理、赤堀 卓也、浅井 歩、井岡 邦仁、石垣 美歩*、石川 遼子、市來 淨與、
稲見 華恵、犬塚 修一郎、井上 昭雄、井上 剛志、井上 芳幸、江草 芙実、大朝 由美子、
大須賀 健、大向 一行、岡本 桜子、檜山 和己、川端 弘治、河野 孝太郎、諏訪 雄大、
高橋 慶太郎、田中 雅臣、谷口 大輔、富田 晃彦、富永 望、長尾 透、野村 英子、
林 左絵子、深川 美里、藤井 友香、細川 隆史、堀田 英之、松本 浩典、望月 優子、
山岡 均、山崎 典子、山崎 了、横山 央明、吉田 直紀

欠席代議員：小林 千晶、土居 守、當真 賢二、富田 賢吾、藤井 通子、百瀬 宗武

委任状：5 通

出席理事：太田耕司会長、永井洋庶務理事、勝川行雄庶務理事、美濃和陽典会計理事*、
鈴木竜二会計理事（深川美里副会長、長尾透副会長は代議員を兼任している。）

出席監事：大内正己、熊谷紫麻美、中村文隆*

遅刻・途中退席の代議員（事前申告有）に*が記されている。また、一丸事務長、黒岩事務長
補佐、田口谷事務長補佐が出席した。

I. 確認事項など

I-1. 議事に先立ち、代議員総数 46 名のうち、開始時点での出席代議員が 39 名、委任状 5 通で定
足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署
名人の確認がなされた。

議 長：太田 耕司

署名人：太田 耕司

また、オンライン会議システムによる出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が
一堂に会するのと同じく適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認
した。

I-2. 前回議事録の確認

資料 2 に基づき、前回代議員総会（2026 年 1 月 13 日）の議事録が確認された。

II. 報告

II-1. 年会実行委員会からの報告（資料 3、和泉）

新しい年会システムの秋季年会での実装に向けて、システムの概要、業者選定と今後の計画、
Tennet でアナウンスする予定であることが報告された。新システムに移行してからの初めて
の年会であることを考慮し、予期せぬシステムトラブルに備え、既存システムをバックアッ
プとして運用する可能性について質問がなされ、既存システムの維持は難しいことが回答さ
れた。初回は投稿期間を長くとする予定であること、行動規範に同意するかを確認する機能が
追加される予定であることもあわせて報告された。予稿集全体を束ねた PDF があるか質問が
あり、あることが事務長補佐から回答された。

II-2. 理事会（2026 年 3 月 2 日）の報告（永井）

2026 年 3 月 2 日に行われた理事会に関して報告された。学会著作物の AI 学習利用について質問がなされ、検索結果として使われるわけではなく AI 学習として利用されること、OUP が設けた基準をクリアした業者にライセンス提供することが報告された。

II-3. 外部相談窓口設置の報告（資料 4、長尾）

2026 年 4 月 1 日から外部相談窓口を設置すること、詳細は 4 月 1 日以降に Tennet 等で連絡することが報告された。相談者本人が希望しなければ相談内容が理事に伝わらない仕組みになっていることを周知することが重要との指摘があり、アナウンスの際に留意することが回答された。

II-4. CoC ハラスメント防止ガイドライン TF メンバーの変更（資料 5、太田）

セカンドフェーズに入るにあたりタスクフォースメンバの変更が報告され、小松英一郎氏と新永浩子氏が退任し、新たに、藤沢健太氏と高橋慶太郎氏が参加することが報告された。また、タスクフォースの今後の検討事項について報告された。

II-5. 学会 CoC 内部相談窓口の設置に向けた有志の会の活動報告（資料 6、浅井）

ハラスメント対応講座を相談員候補者が受講することを検討しており、学会で支援することが依頼された。受講の経費を予算に組み込む可能性が議論された。

II-6. 日本学術会議、IAU・天文学宇宙物理学分科会の報告（資料 7、浅井）

資料に基づき、学術会議の法人化に向けた準備状況、会員の選考方法等について報告された。IAU 分科会の活動、未来の学術構想改訂にあたり掲載リストを決定したこと、「天文学・宇宙物理学分野の長期計画」の改訂版を作成する予定であることもあわせて報告された。

II-7. 日本学術会議次期会員候補者の推薦について（太田）

日本学術会議から日本天文学会に、新興・分野横断分野として 2 名の新規会員推薦の依頼があり、代議員からの意見を踏まえ、日本学術会議に 2 名を推薦したことが報告された。

II-8. 第 9 期日本天文学会代議員選挙開票結果追加報告（永井）

代議員選挙で当選の 1 名の方が辞退され、補欠第 1 位が代議員に就任したことが報告された。

II-9. 若手国際交流研究会基金の募集について（太田）

若手国際交流研究会の趣旨と概要とともに、来年度春から募集を開始し来年度中に開催する計画であることが報告された。

II-10. 天文教育委員会からの報告（資料 8、大朝）

書面にて天文教育委員会の活動が報告された。

II-11. その他

早川基金の財政状況の検討について質問がなされ、若手の方にも状況を共有した方がよいとの提案があった。

[資料リスト]

資料 1 代議員総会出欠席表

資料 2 公益社団法人日本天文学会代議員総会(2026 年 1 月 13 日開催)議事録(案)

資料3 年会実行委員会からの報告

資料4 外部相談窓口設置の報告

資料5 CoC ハラスメント防止ガイドラインTF メンバーの変更

資料6 学会 CoC 内部相談窓口の設置に向けた有志の会の活動報告

資料7 日本学術会議報告

資料8 天文教育委員会からの報告

2026 年 3 月 5 日

議長・署名人： 太田 耕司 印